



点灯管（glow starter）の発光を観測するための回路例

蛍光灯に取り付けられた状態では短時間の発光しか見られないが蛍光灯の代わりに安定抵抗 R との直列回路にすることで点灯管の発光を長く観察できる。

点灯管はガラス管内の電極が良く見える FG-1E を使用

安定抵抗器 R は $10\text{k}\Omega$ 1～2W を使用

この回路で発光時の消費電流は約 3mA

R の抵抗値が小さいと電極の発熱で点灯動作が始まり点灯管が点滅する。

注意！ 安定抵抗器 R なしで点灯管に AC100V を直結すると過大電流が流れ危険です。